

2021年7月1日

各位

会社名 株式会社 S H I F T
代表者名 代表取締役社長 丹下 大
(コード番号：3697 東証第一部)
問合せ先 経営管理部 部長 岡 朋宏
(TEL. 03-6809-1165)

株式会社フェズとの資本業務提携に関するお知らせ

お客様の売れるソフトウェアサービス／製品づくりを支援する株式会社 SHIFT（本社：東京都港区、代表取締役社長：丹下 大、以下「SHIFT」）は、小売業界のデジタルトランスフォーメーションを推進する株式会社フェズ（本社：東京都千代田区、代表取締役：伊丹 順平、以下「フェズ」）のC種優先株式（潜在ベースの持分比率2.4%）を第三者割当増資に応じる形で引き受け、資本業務提携することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 資本業務提携の目的及び理由

SHIFTは、2009年にソフトウェアテスト事業を開始して以来、エンタープライズ領域からエンターテインメント領域に至るまで、多様な業界においてソフトウェアの品質保証サービスを手掛けてまいりました。また、売上高1,000億円を目指した中期成長戦略である「SHIFT1000」の実現に向け、営業体制の強化や様々な課題解決手段をもつ企業のM&Aに取り組み、品質保証を軸としたサービスの拡充を推進しております。加えて、さらなる企業成長と価値向上に向け、ソフトウェアテストの専門企業から顧客の売れるサービスづくりを支援する企業へとブランディングの転換も推進し、これまで以上に、お客様のビジネス成功にコミットするよう注力しております。

そのようななか、昨今IT市場を取り巻く「デジタルトランスフォーメーション（DX）（※1）」は企業において逃れられない大きな波であると認識しております。各企業は、新たなテクノロジーを活用して自社の変革を実現し、現状の産業構造における競争力をつけることが求められています。

小売業界においてもDXという変革の荒波が起きており、ドラッグストアをはじめ、DXに積極果敢に取り組む先進的企業のご支援をフェズと連携して行うことで、当該領域におけるDX推進を加速できると考えています。

SHIFT は、「顧客の売れるサービスづくりを支援する企業」へのブランディング転換を推進するうえで、DXをはじめとした企業課題に直面する企業の支援に注力し、企業が競争力を強化するうえでの一助となるような価値をますます提供したいと考えています。そのため、成長の可能性を秘めた市場との関係性を着実に構築することは、「売れるサービスづくりを支援する企業」としての SHIFT の存在感をより一層向上させる一つの施策になると考えています。

本資本業務提携は、今後拡大する市場において急成長が期待されるフェズを、資本面含め総合的に支援することを目的としています。加えて、フェズの持つ小売業界の取引先基盤にアクセスすることで、SHIFT 自身の新規顧客開拓や既存顧客との関係性強化、それによる取引の拡大にも取り組みます。

また、SHIFT はフェズの事業拡大の一助となるべく、出資に加え、SHIFT が持つソフトウェア「品質」に関する知見を中心に、ソフトウェア「開発」における知見も提供いたします。

フェズは、小売業界の変革パートナーとして、小売・メーカー（化粧品、洗剤、シャンプー等の日用消費財）両社の売上が向上するよう、データを基に「売上が伸びる店頭づくりを目指す小売 DX 事業」と「両社の売上アップに繋がるマーケティングを目指す OMO（※2）プラットフォーム事業」の2つのプラットフォームを提供しているリテールテック企業です。

現在、自社で開発・提供するサービスを通じて国内複数のドラッグストアとパートナーシップを結び、約 5,000 万以上のドラッグストアにおける消費者 ID と連携をしております。当該サービスをより多くのお客様にご利用いただき、フェズの企業成長を大きく促進するため、SHIFT は資金面、サービス開発面、企業成長面などの幅広い側面において、ご支援させていただきます。

本資本業務提携を通じ、SHIFT とフェズは、小売業界における DX を推進し、それぞれの企業としての成長も加速させていく所存です。

※1. 「デジタルトランスフォーメーション (DX)」とは、最新のデジタル技術を活用したビジネスや日々の業務における変革を目指す潮流のこと。

※2. OMO とは「Online Merges with Offline」の略称。オンラインとオフラインのデータを融合させ、顧客体験を最大化するマーケティング概念のこと。

2. フェズ（発行体）の概要

(1) 名 称	株式会社フェズ		
(2) 所 在 地	東京都千代田区神田紺屋町 15 番地 グランファースト神田紺屋町 3 F		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 伊丹 順平		
(4) 事 業 内 容	リテイルテック事業（リテイル業界のデジタルトランスフォーメーションに関する事業）等		
(5) 資 本 金	100 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	2015 年 12 月 3 日		
(7) 大株主および持株比率	相手先の希望により非開示とさせていただきます		
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社の間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。	
	人的関係	当社と当該会社の間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。	
	取引関係	当社と当該会社の間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の個別経営成績及び個別財政状態（単位：千円）			
決 算 期	2018 年 11 月期	2019 年 11 月期	2020 年 11 月期
純 資 産	26,711	75,734	314,217
総 資 産	575,111	668,210	1,177,095
1 株当たり純資産（円）	534	1,234	4,379
売 上 高	1,546,160	523,730	693,529
営 業 利 益	8,042	△125,525	△146,962
経 常 利 益	4,090	△128,850	△147,019
当 期 純 利 益	1,448	△100,192	△161,917
1 株当たり当期純利益（円）	29	△1,633	△2,256
1 株当たり配当金（円）	-	-	-

※2019年11月期および2020年11月期の売上高は2018年11月期のそれと比較すると、大きく減少しているように見えますが、「収益認識に関する会計基準」及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」を早期適用したためで、高成長トレンドは継続しております。

3. 資本提携の内容

株式会社フェズは当社に対し、第三者割当増資の方法によりC種優先株式を発行し、当社はこれを引き受けます。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	-株 (議決権の数：-個) (議決権所有割合：-%)
(2) 取得株式数	2,270株 (議決権の数：2,270個)
(3) 取得価額	相手先の希望により非開示とさせていただきます
(4) 異動後の所有株式数	2,270株 (議決権の数：2,270個) (議決権所有割合：2.4%)

※取得価額については、公平性・妥当性を確保するため、第三者算定機関による株式価値の算定結果を勘案し決定しております。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2021年6月22日
(2) 契約締結日	2021年7月1日
(3) 株式譲渡実行日	2021年7月上旬(予定)

(1)の取締役会においては、本件株式取得の前提条件を決議し、あわせて本件株式取得の決定について代表取締役に一任することを決議して、2021年7月1日に決定いたしました。

6. 今後の見通し

本件に伴う当社の業績及び財務状況に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおります。

以上

<本リリースに関するお問い合わせ先>
株式会社 SHIFT IR室
メール：ir_info@SHIFTinc.jp